

大阪ウィークにおけるステージイベント「いまこそ考える私たちの環境の未来」 企画・運営等委託業務 仕様書

1. 業務名

大阪ウィークにおけるステージイベント「いまこそ考える私たちの環境の未来」企画・運営等委託業務

2. 目的

2024 年度のこどもエコクラブ(※1)全国エコ活コンクールの受賞3団体及びおおさか環境賞(※2)の過去の受賞3団体を2025年大阪・関西万博(以下「大阪・関西万博」という。)における大阪ウィークのステージイベントに招待し、現在の環境活動及び自社の取組を紹介してもらい、大阪・関西万博来場者等と交流・意見交換を行うなかで、それぞれが描く環境の未来をとりまとめ「おおさか環境宣言」を決定し、大阪・関西万博から世界に向けたメッセージを発信して、エコ活動の活性化に繋げることを目的とする。

(※1) こどもエコクラブ・・・幼児(3歳)から高校生までなら誰でも参加できる環境活動のクラブ。子どもたちが人と環境の関わりについて幅広い理解を深め、自然を大切に思う心や、環境問題解決に自ら考え行動する力を育成し、地域の環境保全活動の環を広げることを目的にしている。

(※2) おおさか環境賞・・・環境への負荷の低減や自然との共生、快適環境の創造など、自主的かつ積極的に他の模範となる環境の保全又は創造に資する活動に取り組んでいる個人、団体、事業者に対し、大阪府知事がその活動を賞し、奨励するもの。

3. 契約期間

契約締結の日から令和7年9月30日(火曜日)まで

4. 委託上限額

18,370,000円(消費税及び地方消費税含む)

5. イベント概要

開催日	令和7年7月26日(土曜日)10時から20時
会場	大阪・関西万博 大阪ヘルスケアパビリオン「リボーンステージ(※3)」
内容	【10時から】 ●動画放映 ・環境教育、環境保全、環境・エネルギー先進技術の動画を放映 【13時から15時】 ●出演者との最終調整、リハーサル 【15時から17時】 ●環境活動及び自社の取組紹介、未来に向けたメッセージ発表 ・こどもエコクラブ全国エコ活コンクール受賞3団体 ・意見交換

	・おおさか環境賞受賞3団体 ・意見交換 ●「環境の未来」をテーマとした「おおさか環境宣言」の発信 ・決意について対話 ・おおさか環境宣言を採択し、ステージから世界に向けて発信 ●第1部エンディング ・大阪府知事登壇（予定） 【17時30分～20時】 ●第2部（※4） ・大阪府知事登壇（予定） ・脱炭素エキデン365プロジェクト成果発表 ・脱炭素エキデン365プロジェクト参加企業の脱炭素取組紹介 ・脱炭素エキデングリーンパートナーによるライブパフォーマンス
搬入・設営日	令和7年7月26日（土曜日）00時から7月26日（土曜日）7時 （設営終了時間の詳細については別途協議）
撤去・搬出日	令和7年7月26日（土曜日）22時から7月26日（土曜日）24時

（※3）会場内の催事施設については、右記参照。 <https://2025osaka-pavilion.jp/>

（※4）15時～17時のステージイベントを第1部とし、17時30分から行う脱炭素エキデン365参加企業による成果発表など、脱炭素社会実現に向けた機運醸成を行うイベントを第2部とする。第2部の企画内容は公募開始時点での予定であり、今後変更する可能性がある。脱炭素エキデン365については、下記参照。

<https://www.pref.osaka.lg.jp/ol20020/eneseisaku/co2apps/ekiden365.html>

第2部のイベント内容の企画は本委託業務に含まれないが、企画以外の運営業務（設営、機材オペレーション、運営スタッフ、警備等）は本委託業務内で行うものとする。

6. 業務内容

（1）ステージイベントの企画展開・運営

上記「5. イベント概要」の内容を踏まえ、環境の未来を考えることができるストーリー性があり、観客を楽しませる魅力ある第1部のステージイベントの具体的な展開内容を企画・提案すること。また、イベント当日の運営にあたっては、以下の点について留意し、円滑な運営を行うこと。なお、発注者と調整のうえ、新たにコンテンツを追加することは可能である。

- ① 第1部のステージ上で行う意見交換においては、来場者との交流も行うものとする。
- ② 過去に子ども向けのイベント経験があるなど、子どもから大人までの幅広い年代に対応でき、第1部のイベントを盛り上げることができる司会者（ファシリテーター）を1名手配し、出演内容や出演料の調整及び支払いを行うこと。
- ③ 環境への造詣が深く、子どもから大人までの環境活動及び取組紹介に対し、適宜自身の見解等を述べ、評論するコメンテーターを第1部に2名配置し、出演内容や出演料の調整及び支払いを行うこと。なお、2名のうち1名は、気象予報士の蓬莱大介氏（日程確保済み）を起用すること。
- ④ 第1部のステージ上で発表を行うこどもエコクラブ受賞3団体及びおおさか環境賞受賞3団体と発表内容の調整を行い、円滑にステージの取り回しができるよう事前の調整をすること。
- ⑤ 第1部と第2部を通じて、ステージ上で行われている内容が英語話者や聴覚に障が

いがある人にも伝わるようにすること。（発言内容を文字起こしする AI 技術等の活用など）

（提案を求める内容）

- ・環境の未来を考えることができるストーリー性があり、観客を楽しませる魅力ある第 1 部のステージイベントの具体的な展開内容を提案すること。
- ・第 1 部のステージ上で行う意見交換の具体的な展開方法に加え、来場者との交流を図るための方法についても提案すること。
- ・イベントの盛り上げ役となる司会者（ファシリテーター）及び発表内容に対し適切に論評するコメンテーターについて、複数名を提案して、それぞれの理由を明示すること。
- ・発表者とどのようなスケジュールで調整を行うのか提案すること。
- ・英語話者や聴覚に障がいがある人への具体的な対応策を提案すること。

（2）会場設営・管理（ステージ装飾・人流整理等）

会場設営については、府が示す観客席（最大 150 人）のレイアウトに合わせて、テントや椅子の搬入、設置、撤去を行うこと。テントや椅子については、催事ガイドラインを参照すること。

ステージ設営については、魅力的なイベント会場になるように、イベント名称や内容がわかる看板・POP 等を作成し、ステージの装飾を行うこと。また、装飾の搬入から設置・撤去までを行うこと。なお、第 1 部から第 2 部までの移行時間は短時間となるため、第 2 部の意向も踏まえた会場・ステージ装飾になるよう、第 2 部の企画事業者と調整すること。

会場設営・管理については、以下の点について留意して行うこと。

- ① イベントの音響・照明や動画放映に関して、第 1 部と第 2 部を通じて、機材のオペレーションを行い、急な不具合等が起こった際にも対応できる者を配置すること。なお、音響・照明等機材は別紙 1 に記載する機材を手配するほか、「7. 前提条件」を確認の上、運営にあたって別紙 1 に記載のない必要な機材を手配すること。
- ② 公益社団法人 2025 年日本国際博覧会協会（以下「博覧会協会」という。）が定める防災実施計画及び各種ガイドライン等に沿って、第 1 部と第 2 部を通じて、府が示す観客席テントの設置のほか、暑さ対策及び雨天対応を実施すること。熱中症の疑いがある観客がいた場合は、直ちに大阪・関西万博会場における危機管理センター及び発注者に知らせるとともに、危機管理センターの指示に従い適切な対応を実施すること。台風や落雷等自然災害が見込まれる際は、危機管理センターの指示に従うこと。
- ③ 第 1 部と第 2 部を通じて、イベント全体が安全かつ滞りなく開催されるようイベント当日の運営スタッフ（ステージ上の出演者の取り回し、警備、来場者誘導、人流整理、搬出入誘導等）を適切に配置すること。特に警備については、参加者がステージ上に許可なく上がらないようにするなど、厳重に管理すること。なお、博覧会協会が提供する有料オプションから運営スタッフ・警備員を手配することは可能である。（催事ガイドライン参照）

(提案を求める内容)

- ・会場設置や撤去について、滞りなく運営できる具体的な人員体制を提案すること。
- ・イラストや写真などを用いて、具体的なステージ装飾を提案すること。
- ・機材オペレーションについて、具体的な人員体制を提案すること。
- ・具体的な暑さ対策及び雨天対策を提案すること。
- ・イベント全体が安全かつ滞りなく開催されるための運営スタッフについて、具体的な体制及び人員配置を提案すること。

(3) イベントの広報

イベント当日に大阪・関西万博に来場した人々に対し、こどもエコクラブ及びおおさか環境賞等の取組をわかりやすく紹介し、国内外問わず多くの観客がイベントに来場するための誘引方策（ノベルティの作成・配布等）を企画・実施すること。実施に際しては、会場座席数の8割以上が埋まるように工夫し、イベントの広報を行うこと。なお、イベント開催前に広報を行うことも可能である。

(提案を求める内容)

- ・イベント集客のための具体的な誘引方策を提案すること。
- ・イベントを魅力的に発信するための工夫を提案すること。

(4) 動画の放映

過去に大阪府が作成した別紙2の動画を当日の午前中に連続して放映すること。動画放映に係る機材等の準備は受注者が行うが、博覧会協会による無料貸出機材 217 インチ (4800×2700) の LED ビジョン/8.33mm 等を使用することは可能である。（「7. 前提条件」参照）

(5) その他

- ・大阪・関西万博のテーマ「いのち輝く未来社会のデザイン」に合致し、持続可能な開発目標 (SDGs) 達成に貢献するイベントになるよう第1部の企画を展開すること。また、博覧会協会が定めるユニバーサルサービスガイドライン、持続可能性に関する取組など、各種ガイドライン・方針に基づいたイベントを実施すること。
- ・当日の1.5ヶ月～2ヶ月前までに、ヘルスケアパビリオン催事事務局が提出を求める第1部の運営マニュアル、進行台本、第1部と第2部の設営図面、使用映像素材等の必要書類を作成し、発注者に提出すること。その他発注者の求めに応じ、マニュアルや資料を作成すること。
- ・第1部と第2部を通じて、催事主催者のスタッフが着用するユニフォームまたは、催事スタッフであることが識別できる識別証を準備すること。（識別証：様式自由、業務中は視認できる場所に着用、催事主催者・スタッフ・出演者であることを明記、個人名の記載は任意）
- ・第1部の全ての映像やサイン・キャプションでは、日本語・英語を併記すること。
- ・第1部のイベントの様子がわかる記録写真を撮影すること。
- ・第1部と第2部を通じて、催事にあたる全ての作業において、原状回復を原則とすること。設備等を損傷・汚損・紛失等し、ヘルスケアパビリオン催事事務局より弁

償を求められた場合は、受注者において支出すること。

- ・ 第1部と第2部を通じて、イベント当日に出したごみについては、受注者にて持ち帰りをを行うこと。

7. 前提条件

イベントの開催にあたっては、博覧会協会が定める催事ガイドラインに基づく以下の前提条件を参考とすること。

ステージ・広場仕様	ステージ	広場（観客席）
	・ 間口 10m、奥行き 7.8m、高さ 0.4m ・ 耐荷重 500kg/ m² ・ ホワイトコンクリート素材	・ 190 m² ・ 耐荷重 10t/m² ・ インターロッキングブロック素材 ・ 広場観客席 75 席×2 人掛け（移動式ベンチ）
ネットワーク基本要件	・ 有線：最大 1 Gbps 1000Base-T ・ 無線：最大 2.4Gbps（50～70 台の利用を想定） 5GHz：802.11ax/ac/n/a（W52/53/56） 2.4GHz：1～13ch 802.11ax/n/g/b ※5GHz と 2.4GHz の同時利用可 ・ 動画の視聴+Web 会議が可能な帯域（40Mbps）を確保 ※エリア毎に平準化した回線帯域に基づく ※有線/無線ともに帯域保証型の回線ではない ・ ゲートウェイセキュリティ（UTM）設置・クラウドプロキシによる接続監視	
電源関係	・ ステージ裏催事用コンセント 100V15A ×2 回路 ・ 照明演出用ブレーカー 単相 3 線（150A） ・ 予備ブレーカー 100V15A×3 回路 ・ 広場催事用コンセント 100V15A ×7 回路	
付帯設備	・ 基本機材（照明・音響）・備品（※5）	

（※5）博覧会協会による無料貸出機材は、以下参照（催事ガイドライン参照）

項目	機材リスト（R7.3.7 時点）
音響機材関係	デジタルミキサー ●YAMAHA TF1×1 台 SD/CDプレイヤー ●TASCAM SSCDR250N×2 台 2チャンネルパワーアンプ ●AMCRON/XLS602×2 台 音声分配器 ●DRAWMER DA6×1 台 メインスピーカー+返し用 ●Electro-Voice SX300PI×6 台 パワースピーカー ●GENELEC 8030CP×2 台 スピーカースタンド ●K&M 21460B×6 台 デジタルワイヤレスマイク ●SHURE AD2/SM58-Z16×4 式 デジタルワイヤレス受信機 ●SHURE AD4DJ-Z16×2 式 アクティブ指向性アンテナ ●SHURE UA874Z16×1 式 ダイナミック型マイク ●SHURE SM58SE×4 本 ストラートマイクスタンド ●K&M 20120B×4 本 ブームマイクスタンド ●K&M 21020B×4 本 卓上マイクスタンド ●K&M×4 本 パワーディストリビューター ●TASCAM AV-P2803×2 式 マイクケーブル+マルチケーブル+セパレートケーブル+マルチコネクタボックス ヘッドフォン ●Audio-Technica ATH-T200×1 式 音響用トランク（施工ケーブル、端子盤）+機材ラック×1 式
映像機材関係	217インチ（4800×2700）LEDビジョン/8.33mm LEDコントローラー（HDMI×2端子 装備） メディアサーバー（デジタルサイネージ用）●Roland PR-800HD+22インチモニター パワーディストリビューター●TASCAM AV-P1800×1 式
照明機材関係	舞台照明機材 ※既存照明柱 追加LEDライト12灯 調光機能無し

	コントローラー ●Avolites Quartz×1台
ステージ備品	演台 ×1 司会台 ×1 テーブル (W1800 ×D600) ×6 スタッキングチェア×10 パイプ椅子×20 透明テント (2K ×3K) ×2 張 ※雨どいあり 白地ワンタッチテント (3m×3m) ×4 張 ※雨どいあり
ステージ袖備品	テーブル (W1800×D600) ×2 パイプ椅子×10 スチールラック×2 姿見×2
広場備品	暑さ対策テント (W3000×6000) ×4 展示用テントとしても使用可 ミストファン (W750×D1370×H1870) ×2

8. 業務報告

受注者は、契約締結後に実施計画を提出し、適宜、実施状況を書面、口頭、電子メール等により発注者に報告するものとする。なお、進捗状況が思わしくない場合は、発注者が求める見直し等に適宜対応すること。

また、受注者は、業務終了後に実施内容、結果等を記載した業務完了報告書を速やかに、発注者に納品すること。（詳細は発注者と別途協議とする。）

9. 留意点

(1) 物品等の購入について

物品購入や印刷物等は、大阪府グリーン調達方針

(<https://www.pref.osaka.lg.jp/ol20020/chikyukankyo/jigyotoppage/greenhotatsu.html>) に適合するものであること。

(2) 著作権及び使用料について

- ・本事業に関する企画、データ等一切の著作権及び使用料等の費用についてはすべて委託金額内に含むものとする。
- ・本事業における成果物の著作権については、発注者に帰属するものとする。また、本事業終了後においても発注者がその保有する広報媒体等を活用して公表等を行うにあたり、著作権使用料等が別途発生しないようにし、自由に無償で利用できるものとするとともに、著作権者人格権(著作権法第18条第1項、第19条第1項及び第20条第1項に定める権利を含む。)の行使をしないこと。
- ・本事業による成果品については、使用料、その他名目の如何を問わず、使用の対価を一切請求することができない。
- ・成果物については、発注者及び発注者から許諾を得た第三者の自由な使用を認める。
- ・成果物に使用されるすべてのものは、必ず著作権等の了承を得て使用すること。
- ・成果物が第三者の著作権等を侵害したことにより当該第三者から制作物の使用の差し止め又は損害賠償を求められた場合、受注者は発注者に生じた損害を賠償しなければならない。

(3) 再委託について

再委託は原則禁止とするが、必要が生じた場合は発注者と協議するとともに、その決定に従うものとする。

10. その他

- ・ スケジュールの進捗確認は、随時、確認可能な業務体制とすること。
- ・ 受注者は、契約締結後、業務の実施に際しては、発注者の指示に従うこと。
- ・ イベントの開催に必要な一切の経費について、委託金額の範囲で受注者が支払うこと。
- ・ 受注者は、職業安定法等の労働関係法令に違反しないよう、十分に注意すること。
- ・ 業務上知り得た個人情報を紛失、又は業務に必要な範囲を超えて他に漏らすことのないよう、万全の注意を払うこと。
- ・ 企画提案及び契約手続きにおいて用いる言語は日本語、通貨は日本円とする。
- ・ 業務上知り得た情報は、受注業務遂行の目的以外に使用し、又は第三者に提供してはならない。
- ・ 本業務に係る賠償責任保険、傷害保険に加入すること。
- ・ 本業務の実施にあたり、本仕様書に明示なき事項及び疑義が生じた場合は、発注者と受注者で協議の上、業務を遂行する。